

## 第12回公立大学法人兵庫県立大学理事長選考会議 議事録

- 1 日 時 平成29年1月19日(木) 10時00分～11時05分
- 2 場 所 公立大学法人兵庫県立大学 本部棟2階 中会議室
- 3 出席委員 伊藤 聡(議長)、浅田 尚紀、池野 忠司、川月 喜弘、  
阪口雅郎、開本 浩矢、藤原 茂之、水越 浩士  
(事務局) 戸田事務局長代行、釜江経営企画部長、盛山大学改革室長、  
多田経営企画部次長兼総務人事課長、徳岡課長補佐

### 4 議事等

- (1) 議事録署名人の指名
- (2) 学長予定者の決定
- (3) 学長予定者の公表資料の調整
- (4) その他

#### 【議事等の概要】

##### (1) 議事録署名人の指名

議事に先立ち、今回の議事録署名人として、池野委員及び阪口委員が指名された。

##### (2) 学長予定者の決定

前回の面接審査後における委員間の意見交換結果を踏まえ、太田 勲 理事兼副学長を次期学長予定者とすることを決定した。

##### (3) 学長予定者の公表資料の調整

前回確認した公表資料の記載項目に基づき、委員間の意見交換を踏まえて用意した原案を元に、選考理由を中心に文面の調整を行った。

その結果、選考理由は、次のとおりとすることで合意した。

#### 《選考理由》

次期学長には、理事長・学長分離型となる新たな体制の下で、現行中期計画の達成、次期計画の策定・実施など、大学を更なる発展に導くリーダーシップと行動力が求められる。

太田氏は、当大学において、工学部長兼工学研究科長や学長特別補佐等を歴任後、副学長として、さらに公立大学法人化後は理事を兼務して、大学運営に当たってきた。その間、幅広い知見や先見性をもって、産学連携・研究推進機構、先端医工学研究センター等の設立や運営に中心的役割を果たしてきたほか、全学的な大学改革にも尽力しており、リーダーシップに優れ、学内外からの信望も厚い。

さらに、副学長等として現に大学運営に携わり、現状と課題を的確に把握するとともに、兵庫県立大学創基100周年ビジョンの実現を目指す使命感を有し、今後の兵庫県立大学の発展に向けたビジョンの下で、堅実で着実な大学運営が期待できる。

これらの点から、学長としての資質・能力を有していると判断し、兵庫県立大学の更なる発展を担うリーダーに相応しい人物として同氏を選考した。

#### (4) その他

- 学長予定者の公表は、法人において当日の16時に記者発表（資料配付）を行うこと、選考会議としては、そのタイミングに合わせてホームページに公表資料を掲載すること、公表内容に係る取材は事務局において対応することを確認した。
- 理事長選考会議は、定款変更に伴い、本年3月31日をもって廃止となり、4月以降は、新たに設置される学長選考会議が当会議の担ってきた役割を実質上引き継ぐ。ただし、3月末までに、2回分の会議録と議事録の確認、今回の学長選考の経験を踏まえた学長選考会議への申送り事項の整理、当会議が制定した選考規程等の廃止の取扱いなど残務整理的なものを行う必要があるため、必要に応じてもう一度会議を開催することとした。

以上